

加古川河口部浚渫工事の現場を見学

～木曜会(河川・海岸業務連絡会)～

—姫路河川国道事務所—

姫路河川国道事務所では、河川・海岸担当職員相互の連絡を密にするとともに円滑な河川・海岸行政の遂行と技術向上を図ることを目的とし、事務所・出張所係長等からなる『河川・海岸業務連絡会(通称:木曜会)』を昭和51年に発足し、これまで活動を継続しています。

今回、木曜会の技術力向上の取り組みとして、加古川河口部で実施している浚渫工事を見学しました。



【位置図】

【開催概要】

日時: 平成30年9月26日(水) 10:00~11:00

場所: 加古川河口部(加古川市)

参加者: 木曜会員3名+その他職員2名

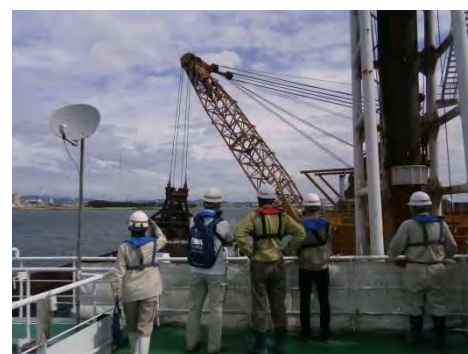
加古川河口部上流浚渫工事(発注者: 姫路河川国道事務所 工務第一課)



グラブ浚渫船(右)と土運船(左)



概要説明を受ける参加者

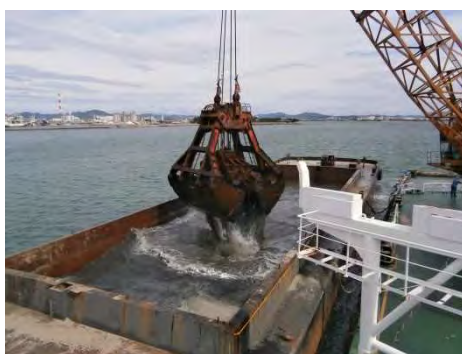


浚渫作業の様子を見学



グラブ浚渫船の操作室

浚渫状況は
モニタで把握



バケット(一掴み18m3)



【参加者の感想】

- ・7月豪雨により加古川河口部の底が、大人が歩けるぐらいの水深1.5mの位置まで土砂が堆積していることに率直に驚いた。また同時に、河川の流下機能や船舶航路を確保する上で浚渫が重要であることを再認識することができた。
- ・浚渫船を間近で見るのは初めてでしたが、施工範囲をムラなく浚渫するために、操作室のコンピュータでGPSで位置を管理していたり、様々な工夫があることが勉強になりました。工事のスケールの大きさを間近で見て実感できました。



【問い合わせ先】

姫路河川国道事務所 河川・海岸業務連絡会
(H30年度事務局: 河川管理第一課)
〒670-0947 兵庫県姫路市北条1丁目250
TEL: 079-282-8211

